2026 年 11 月 24 日

各　位

会 社 名　ＵＬＳグループ株式会社
代表者名　代表取締役社長 横山 芳成
（東証スタンダード・コード 3798）
問合せ先　取締役ＣＦＯ 高橋 敬一
電話番号　03-6220-1416

『ULS コンサルティング、エンタープライズ向け「AI 駆動開発プロセス変革サービス」を本格提供開始』に関するお知らせ

当社連結子会社の ULS コンサルティング株式会社は、本日付で掲題のプレスリリースを行いましたのでお知らせいたします。詳細につきましては、添付の報道発表資料をご参照ください。

なお、本件による 2027 年 3 月期の当社連結業績予想の変更はございません。今後開示すべき事項が生じた場合には速やかにお知らせいたします。

報道関係者各位

プレスリリース　　2026 年 11 月 24 日

ULS コンサルティング株式会社

ULS コンサルティング、エンタープライズ向け「AI 駆動開発プロセス変革サービス」を本格提供開始

～50 社超の支援実績に基づき AI 前提の開発プロセスへの移行・定着を加速～

ULS コンサルティング株式会社（本社：東京都中央区、代表取締役社長：横山芳成、以下 ULS コンサルティング）は、大企業の開発組織に向けて、自律型 AI エージェントを前提とした開発プロセスへの変革と定着を支援する「AI 駆動開発プロセス変革サービス」の提供を本格的に開始しました。70 人体制の専任チームがお客様の AI 駆動開発プロセスの変革をご支援します。

本サービスは、当社が 20 年以上にわたり培ってきた大企業の基幹システム開発の実績と、金融、証券、公共、製造、流通、情報サービスなど 50 社を超える AI 駆動開発支援で得た実践知を結集したコンサルティング・伴走支援サービスです。ドキュメントテンプレートやプロンプト、自動品質チェックなどで構成する「標準パッケージ」をベースに、実プロジェクトにおける検証と効果測定を通じて個社の事情に合わせた開発プロセスを確立します。Devin、Claude Code、Codex など複数の AI エージェントにも対応し、今後ますます進化していく自律型 AI エージェントの投資効果を最大化します。

■お客様のメリット

大規模な既存システムや厳格なルールが存在するエンタープライズの現場でも、本サービスを活用することで以下のメリットを享受できます。

- **導入の負担軽減**
  AI 駆動開発プロセスをゼロから整備する負担を減らします。既存の開発プロセス、アーキテクチャ、セキュリティルールを取り込み、現場で運用できる形に調整します。
- **品質の平準化とレビュー負荷の軽減**
  仕様の書き方と AI への指示を共通化し、担当者ごとのばらつきを抑えます。仕様とコードのずれなどの確認を自動化し、人によるレビューが必要な部分に注力できるようにします。
- **成果に基づく段階的な全社展開**
  実プロジェクトの結果を振り返り、継続投資の内容や展開する範囲の判断材料を提供します。検証で得られた改善点を社内標準に反映し、他チームでも共通の手順と資産を活用できる状

態を目指します。

■サービス提供の背景

自律型 AI エージェントを開発に組み込むには、AI が理解できる形で仕様をインプットし、AI のアウトプットの妥当性を確認する仕組みが不可欠です。本サービスは仕様書を唯一の正本としてコードやテストを生成・検証する「仕様駆動開発（SDD：Specification-Driven Development）」をベースとしています。大企業の既存システムや社内ルールを踏まえ、日々の開発に適用するための仕組みを整えます。

■すぐに現場に導入できる「標準パッケージ」

- **仕様書テンプレート：AI が解釈しやすいフォーマットに統一**
  AI が文書構造を正確に解析できる Markdown 形式の要件定義書、技術設計書、タスク分割計画などをテンプレートで提供します。記載内容と粒度を揃え、指示の曖昧さによる認識のズレを減らします。

- **25 種以上の Agent Skill：工程ごとの指示と確認手順を共通化**
  ドキュメントや成果物の生成に用いる実行スクリプト・プロンプト定義ファイルを提供します。AI への依頼内容とセルフチェック手順を標準化することにより、組織全体で均一かつ高品質なアウトプットを生み出すことを目指します。

- **15 種以上の自動品質判定：「自動化基盤（ハーネス）」**
  機密情報の保護ルールや、仕様書とコードのずれのチェックなどの機械判定を行う CI 設定ファイル群です。問題の早期発見と人間によるレビュー負荷の軽減につなげます。手戻りを防ぐとともに大企業に求められる厳格な品質基準をクリアします。

■導入から社内標準化までの 4 ステップ

企業ごとに異なるアーキテクチャやセキュリティルール等を標準パッケージへ取り込み、各企業に合った新しい開発プロセスを構築します。

- **STEP1 展開・課題把握：**
  お客様のリポジトリに標準パッケージを展開し、現行の開発フローや環境における適用課題を把握します。
- **STEP2 自社ルールへの適合：**
  既存の開発プロセスや社内標準、ルールを標準パッケージへ取り込みます。
- **STEP3 実プロジェクトでの検証・効果測定：**
  当社コンサルタントが伴走し、実プロジェクトで効果を検証。結果を「効果測定レポート」にまとめ、投資対効果を明確にします。
- **STEP4 社内標準化：**
  実践を通じて得られた知見や改善点を反映し、自社の新たな開発プロセスとして確定させます。全社展開のための AI 駆動開発 CoE（Center of Excellence）の立ち上げも支援します。

自律型 AI ソフトウェアエンジニア「Devin」を開発する Cognition AI で日本法人社長兼ゼネラルマネージャーを務める正井拓己氏は、本サービスの提供開始にあたり、以下のようにコメントしています。

「AI によるコーディングは、個別作業の支援から、自律型エージェントが複雑な開発タスクを遂行する段階へと進化しています。Devin は、計画から実装、テスト、レビューまでを自律的に担い、大規模なモダナイゼーションをはじめとする開発の現場で成果を上げています。この能力を組織全体の成果につなげるには、開発プロセスそのものを AI エージェントを前提に再設計することが不可欠です。日本初の Devin 公式パートナーである ULS コンサルティング様が、これまでのシステム開発の実績をもとに『標準パッケージ』を構築し、その定着までを支援するサービスを開始されたことを、心より歓迎いたします。本サービスが、日本のエンタープライズ IT 市場における AI 駆動開発への移行を力強く加速させるものと確信しています」

ULS コンサルティングは今後も、AI エージェントの最新技術と大企業向けシステム開発の豊富な知見を掛け合わせ、企業の競争力を高める次世代の開発プロセス及び組織変革を強力に推進してまいります。

※本プレスリリースに記載の会社名、製品名、サービス名は各社の登録商標または商標です。

■Devin について

Cognition AI が開発した自律型 AI ソフトウェアエンジニアです。自然言語による作業依頼を理解し、開発の段取りを考え、必要な各種ツールを操作し、設計やコーディング、テスト、デプロイなどを自動で行います。既存システムの調査やドキュメントの作成にも対応できます。Devin は、これまで人手に依存していたシステム開発作業のあり方を一新し、少数精鋭チームでの大規模システム開発を可能にします。ULS コンサルティングは Cognition AI とパートナーシップを締結し、Devin 活用に関するプロフェッショナルサービスを提供しています。

■ULS コンサルティング株式会社について

ULS コンサルティング株式会社は ULS グループ株式会社（東証スタンダード・コード 3798）の中核子会社です。ビジネスとテクノロジーに関する卓越した知見と、お客様とともにプロジェクトを推進する独自スタイルのコンサルティングでお客様のビジネス変革・創出を成功に導いています。2000 年の創業以来、ビジネスモデルの創出、事業戦略の立案、組織・業務の改革、システムの企画・開発、AI 活用支援および AI 駆動開発、プロジェクトマネジメント、先端技術活用など多岐にわたるテーマを手掛けています。

会社概要

会社名	ULS コンサルティング株式会社
本社	〒104-6014 東京都中央区晴海 1-8-10　トリトンスクエア タワーX 14 階
代表者	代表取締役社長　横山　芳成
事業概要	戦略、オペレーション、テクノロジーに関するコンサルティングの提供
創業	2000 年 7 月 25 日
資本金	1 億円（2026 年 3 月 31 日現在）
URL	https://www.ulsconsulting.co.jp/

＜本件に関するお問い合わせ＞
ULS コンサルティング株式会社　コーポレートコミュニケーション室
TEL：03-6220-1400 / E-Mail：pr@ulsconsulting.co.jp